

平成 20 年 10 月 31 日

各 位

東京都文京区白山五丁目 1 番 3 号

株式会社ビーマップ

代表取締役社長 浅賀 英雄

(大証ヘラクレス：4316)

問合せ先：経営企画部長 大谷 英也

(電話 03-5842-5033)

### 特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

このたび、下記のとおり特別損失の計上を行うことになりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成20年5月12日に公表しました平成21年3月期第2四半期累計期間の連結・個別業績予想並びに平成21年3月期通期の連結・個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の発生およびその内容

当社連結子会社であるフォーマイスターズ・システムコンサルティング株式会社につきましては、本年度の当初計画においてはのれん代相当の超過収益力を有するものと想定しておりましたが、原油高・金融危機に伴う環境の悪化の中で、同社の主要顧客等においても業績縮小に伴う設備投資の削減が行なわれることが予想されております。これにより、営業黒字を確保できる見込みではあるものの、当初計画には至らない可能性が生じております。こうした状況を踏まえ、連結については、当第2四半期末におけるのれんの残額全額を減損（▲157百万円）することとし、個別については、当第2四半期末における同社の純資産額まで子会社株式評価損（▲324百万円）を計上することといたします。また、他の連結子会社3社についても、当第2四半期末における財務状況等を勘案し、個別について、子会社株式評価損（▲48百万円）を計上することといたします。

#### 2. 連結業績予想数値の修正

(1) 平成21年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想修正（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	523	△93	△91	△94	△2,927円61銭
今回修正予想 (B)	496	△92	△97	△238	△7,419円42銭
増減額 (B - A)	△27	+1	△6	△144	—
増減率 (%)	△5.1	—	—	—	—
(ご参考) 前中間期 (平成19年9月期) 実績	451	△177	△182	△173	△5,393円57銭

(2) 平成21年3月期通期連結業績予想修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想 (A)	1,261	6	10	16	498円31銭
今回修正予想 (B)	1,154	8	11	△125	△3,893円11銭
増減額 (B - A)	△107	+2	+1	△141	—
増減率 (%)	△8.4	+33.3	+10.0	—	—
(ご参考) 前期 (平成20年3月期) 実績	1,007	△236	△243	△422	△13,165円51銭

### 3. 個別業績予想数値の修正

(1) 平成21年3月期第2四半期累計期間の個別業績予想修正 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	339	△72	△70	△73	△2,273円57銭
今回修正予想 (B)	362	△46	△49	△404	△12,586円06銭
増減額 (B - A)	+23	+26	+21	△331	—
増減率 (%)	+6.7	—	—	—	—
(ご参考) 前中間期 (平成19年9月期) 実績	340	△84	△83	△80	△2,496円76銭

(2) 平成21年3月期通期個別業績予想修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想 (A)	846	18	22	28	872円05銭
今回修正予想 (B)	846	18	22	△326	△10,156円07銭
増減額 (B - A)	—	—	—	△354	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期 (平成20年3月期) 実績	740	△114	△111	△386	△12,049円40銭

#### 4. 修正の理由

##### (1) 連結

平成21年3月期第2四半期累計期間（中間期）につきましては、当社個別においては法人向けナビライセンスを中心に当初予定以上の進捗がありましたが、連結子会社において予算未達が発生し、結果として概ね期初に想定した営業状況・経営成績で推移いたしました。また、上記特別損失の計上により、純損失を下方修正するものであります。

平成21年3月期通期につきましては、中間期の結果を踏まえ、子会社を中心に第3・第4四半期（下期）における営業見込について見直しを行ないました。なお、売上見込が減少しておりますが、のれんの前倒し償却により、若干、営業損益が改善する見込であります。

##### (2) 個別

平成21年3月期第2四半期累計期間（中間期）につきましては、売上高が微増となり、営業損益・経常損益共に、期初公表値と比べ、損失幅が改善する見通しとなりました。不採算プロジェクトの整理・人員減等による固定費減少が主な要因であります。純損益につきましては、上記特別損失の計上により当初見通しを下方修正いたしました。

平成21年3月期通期につきましては、上記特別損失の計上を踏まえて純損益を下方修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

(注) 連結子会社の営業・財務状況の審査を踏まえた株式の再評価に時間を要したため、本日の取締役会において特別損失の発生を決議いたしました。

以 上